

平成 30 年度 認知症地域支援推進員 活動報告書 (島本町)

I 認知症への理解を深めるための普及・啓発

●小学生対象「島本町認知症キッズサポーター教室」の実施

平成 25 年度から毎年 4 年生を対象に、町内の全小学校において認知症サポーター養成講座を企画・実施している。

今年度も保護者と地域の方が授業を参観できる 10 月の「教育週間」に一斉実施した。



●中学生対象「認知症サポーターステップアップ講座～認知症の方等への声かけ訓練」を実施

今年度中学 1 年生を対象に町内中学校で初めて講座を企画・実施。同学年は対象者のほとんどが、小学校 4 年生の時にサポーター講座を受けているため、より実践的な内容として、認知症の方等への声かけロールプレイング訓練を、認知症ステップアップ講座として実施した。



← 講義部分では、認知症の説明とともに、仙台市作成の「丹野智文さんビデオレター 認知症サポーター養成講座を受講している皆さんへ(小中学校向け)」を視聴。

中学生は班に分かれ、3つの声かけ場面（行方不明になった認知症の方を見つけて声をかける等）のロールプレイングを順番に行う。



↑ 声をかけられる認知症の方等の高齢者役は地区福祉委員に依頼。

→ 声をかける順番以外の班員は、チェックリストを使って声かけの様子をチェックする。

場面1 行方不明者・徘徊者発見時対応練習 (15分程度)

【準備】物置から年寄りを発見して車庫裏まで連れて行く練習をしてからスタート。

●声かけの場面、声かけの仕方、認知症の方の反応などをよく観察し、声かけの仕方、声かけのタイミング、声かけの言葉などを確認し、実践練習を繰り返す。

実践練習の場面

- 1. 物置から年寄りを発見して車庫裏まで連れて行く練習
- 2. 車庫裏で年寄りを発見して声かけの練習
- 3. 車庫裏で年寄りを発見して声かけの練習
- 4. 車庫裏で年寄りを発見して声かけの練習
- 5. 車庫裏で年寄りを発見して声かけの練習

※この場面で声かけられることになり、声かけられる練習をする。

実践練習の場面	1班	2班	3班
物置から年寄りを発見して車庫裏まで連れて行く練習			
車庫裏で年寄りを発見して声かけの練習			
車庫裏で年寄りを発見して声かけの練習			
車庫裏で年寄りを発見して声かけの練習			
車庫裏で年寄りを発見して声かけの練習			
車庫裏で年寄りを発見して声かけの練習			
車庫裏で年寄りを発見して声かけの練習			
車庫裏で年寄りを発見して声かけの練習			
車庫裏で年寄りを発見して声かけの練習			
車庫裏で年寄りを発見して声かけの練習			
車庫裏で年寄りを発見して声かけの練習			

●実践練習の場面、実践の場面、実践の場面を繰り返す。

●認知症サポーター養成講座の実施

傾聴ボランティア、医院、薬局等団体、住民向けに講座を実施。今年度からは、内容に丹野智文氏のビデオレター(一般向け)の視聴と、「様々な生活の工夫例について」を内容に加えて実施している。

●その他の広報啓発活動

- ・町の広報誌での認知症特集ページ、HP への掲載等の企画、実施。
- ・町内 3 か所のスーパー店頭で実施の「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」街頭啓発活動への参加、チラシ作成。



II 認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の連携

●認知症初期集中支援チームの開設

平成 30 年 4 月に地域包括支援センターに初期集中支援チーム「サポートチームやまぶき」を設置。町の直営包括である利点を活かし、包括の保健師と社会福祉士（認知症地域支援推進員）だけでなく、町の保健部門の保健師をチーム員に加え、連携をとりながら活動している。



●発症予防の推進

町で介護予防として取り組んでいる「いきいき百歳体操・かみかみ百歳体操」を認知症・MCI 予防としても位置付け、効果を情報発信。

●医療介護連携

- ・「島本町認知症ケアパス」の普及・啓発を引き続き実施。
- ・薬局等との連携

島本町と大学、町内 4 か所に店舗を持つ薬局とで試験的に行う「薬局と地域包括支援センターの連携による認知症患者の早期発見プロジェクト」の担当として協力。

→ 薬局から連携が必要と判断した患者を、同意を得て包括に FAX 等を用いて連絡（包括からも情報を返す）。



III 若年性認知症の人やその家族への支援

- 町や包括で把握した若年性認知症の方とその家族への訪問等による個別ケース支援

IV 認知症の人の介護者への支援

- 認知症カフェの立ち上げ・継続支援

「しまもとオレンジカフェ」として町に登録した認知症カフェへの継続支援（包括との連携・相談役として毎回参加）、開設希望団体への立ち上げ等に関する相談対応等実施。



- 介護者家族の会への定期参加

- 認知症の本人や家族への訪問等による相談支援

V 認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり

- 島本町認知症高齢者等見守りネットワーク（SOS ネットワーク）への登録推進

- ・警察署からの保護等の情報提供書に基づき、介護等につながないケースへの訪問等によるつなぎ支援（保護が複数回にわたるケースはケアマネと連携しての支援も実施）。
- ・ケアマネジャー部会等で、登録等にかかる呼びかけ。